## 2013年5月: JaCVAM活動マンスリーレポート

NO.	項目	記載内容
<del>雑誌</del>		
1	著者名	小島 肇
	題名	技術講座 安全性評価試験(19)遺伝毒性試験-エイムス 試験
	雑誌名、巻(号)、ページ、年	COSME TECH JAPAN, 3(5)82-85(2013)
単行本		
1	著者名	小島肇夫
	書名	動物実験代替安全性試験プロトコル集
	出版社名,発行地,年号,ページ	CMC出版、東京、2013、pp. 3- 10
	掲載内容(150字以内)	動物実験代替法の意義と今後として、動物実験に関する国際機関の活動に言及した。
国内学会		
1	発表者名	Tadashi Uchino, Kumiko Shimizu, Kunihiko Yamashita*1, Hajime Kojima, Toshiaki Takezawa*2, Takumi Akiyama, Yoshiaki Ikarashi
	所属機関名	*1Daicel Corporation, *2National Institute of Agrobiological Sciences
	演題名	Development of skin sensitization test method utilizing THP-1 cells cultured on a collagen vitrigel membrane chamber (コラーゲンビトリゲルチャンバーにTHP-1細胞を用いた皮膚感作性試験法の開発)
	学会名,発表年月及び場所	日本組織培養学会第86回大会、平成25年5月30日および 31日、独立行政法人産業技術総合研究所 つくばセンター
レギュラトリーサイエンス学会		
1	発表者名	小島 肇
	会議名	OECD Extended Advisory Group on Molecular Screening and Toxicogenomics meeting(OECD分子スクリーニング及びトキシコゲノミックス拡大助言会議)
	開催場所、年月日	パリ(フランス)、平成25年5月14-15日
	会議内容	OECDで進んでいるAOP(有害性転帰経路)に関するプロジェクトの仕組みおよび進捗に関する説明を受け、各国の代表と情報交換および意見交換をした。